

滋賀県がん診療連携協議会 第1回研修調整部会 議事概要

1. 日 時 平成23年8月17日(水) 18時~19時30分
2. 場 所 滋賀医科大学 管理棟 2階 中会議室
3. 出席者 別紙のとおり
4. 議 題

(1) 平成23年度の取組予定について

資料1-1により、3月に開催されたがん診療連携協議会における研修調整部会の報告があった。

資料1-2により、6月に開催された企画運営委員会における研修調整部会の本年度の取組み(講演会等開催予定情報、研修会等の評価システム、国立がん研究センター研修等)について報告があった。

次回、コメディカルの方々の研修状況のアンケート結果を報告することになった。

(2) 研修会受講評価システムの具体化について

評価システムには2つの分類に区分することとなった。

対象者が医療従事者等の専門領域の方々に、このような研修会はそれぞれが独立して確立された評価システムを持っている。そのためこれら評価システムを使い、研修会の評価を進めることになった。具体的には会の出席者数と評価システムの有無を調査することになった。

一般市民が対象者となる講演会形式なものについては、一般市民参加のインセンティブを上げるために、個人の評価をすることになった。全県統一したシールまたはカードを参加者に配り、何枚が集まった事がわかるカードとする。これらのシールを各講演会毎に配布、受講者が追加貼付する(スタンプラリー形式)。

評価方法については参加総計の数をもって将来評価するか、または1回1回評価するか、という意見がだされた。(理由は地域により開催の少ない地域があるため)。

評価方法については簡便なのがよく、受講者個人から申請する形で、一定回数毎に色を変えたシールとする、何回かの参加者に修了証を渡す、がん拠点のホームページに載せる、という評価法が提案され、これらのシステムを次回の企画運営委員会に提案することになった。

(3) 国立がん研究センター研修等の受講調査について

国立がん研究センターが開催する研修について、各拠点病院、各団体等において受講された人数を把握する。もって、受講者が少ない研修を重点的に受講していただくなど各拠点病院、団体等の参考資料とすることになった。

調査は9月末を報告期限として照会することとし、資料3の研修項目以外に受

講する事項があれば記述していただくことになった。

なお、放射線治療関係について、受講の要請はしているが受講が難しい現状を把握していただきたいとの意見があった。

(4) その他

がん関係フォーラム・講演会等開催予定情報については従来「概要」と「詳細」の二つに分けて公表していたが、双方同様な内容であるため、今年度より一本化し、資料2のとおりとする了承を得た。

但し、開催予定情報の区分が並べ替え可能であるため、会場等の名称は統一、簡略化することになった。

次回開催は10月を予定する。